

【別紙1】平成30年 ゴールデンウィーク期間の高速道路における特に長い渋滞の回避例

① 5月3日(木) 東京周辺 ⇒ 仙台方面の例

『出発時間の変更』

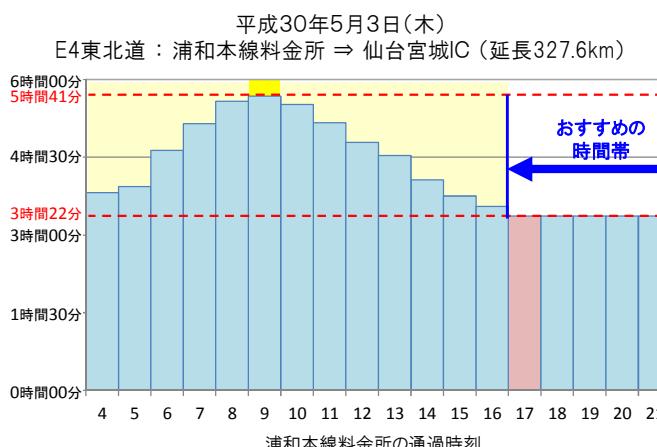
東北道ルートでは、浦和本線料金所を17時以降に通過することで、渋滞を回避することが期待されます。渋滞を回避することで、所要時間が最大で約2時間10分程度短くなると予測しています。

『ルートの選択』

また、東京周辺から仙台方面へ向かう場合、通常時は東北道ルートの方が常磐道ルートよりも所要時間が短くなりますが、15時より前に東京周辺から出発する場合、常磐道ルートの方が東北道ルートよりも所要時間が最大で約1時間10分程度短くなると予測しています。

※関東方面にお住まいのご家族・ご友人にも
ぜひお伝えください

『出発時間の変更による渋滞回避例』

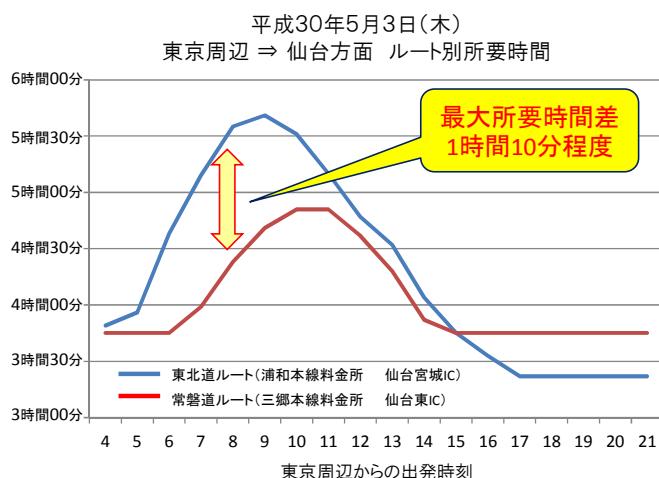


→ 20km以上の渋滞の予測区間
→ 10km以上の渋滞の予測区間

浦和本線料金所通過時刻	仙台宮城ICまでの予測所要時間	通常時との差
通常時	約3時間22分	—
7時	約5時間09分	1時間47分
8時	約5時間35分	2時間13分
9時	約5時間41分	2時間19分
10時	約5時間31分	2時間09分
11時	約5時間10分	1時間48分
12時	約4時間47分	1時間25分
13時	約4時間32分	1時間10分
14時	約4時間04分	0時間42分
15時	約3時間45分	0時間23分
16時	約3時間33分	0時間11分

通常時：渋滞などが発生していない順調走行時

『ルートの選択による渋滞回避例』



② 5月5日(土) 仙台周辺 ⇒ 東京方面の例

『出発時間の変更』

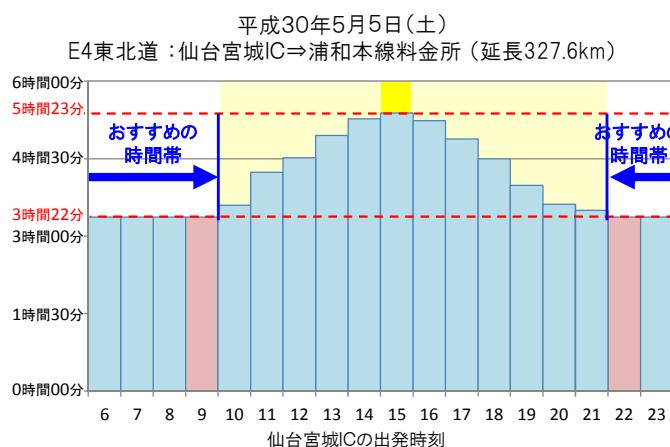
東北道ルートでは、仙台宮城ICを午前10時以前、もしくは22時以降に出発することで、渋滞を回避することが期待されます。渋滞を回避することで、所要時間が最大で約2時間程度短くなると予測しています。

『ルートの選択』

また、仙台周辺から東京方面へ向かう場合、通常時は東北道ルートの方が常磐道ルートよりも所要時間が短くなりますが、午前11時頃から20時頃までに仙台周辺から出発する場合、常磐道ルートの方が東北道ルートよりも最大で約1時間程度短くなると予測しています。

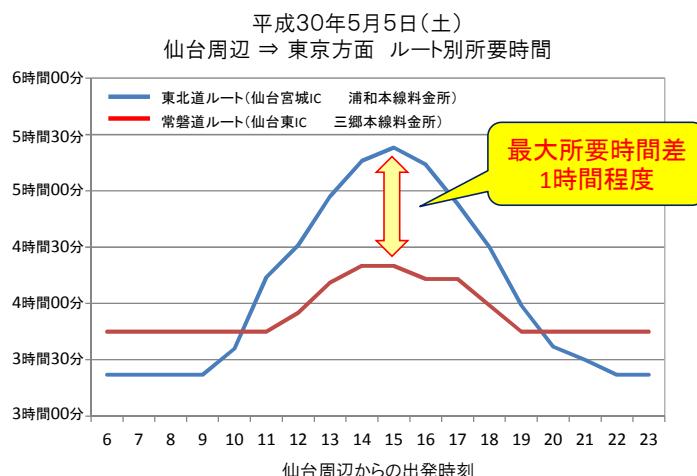


『出発時間の変更による渋滞回避例』



仙台宮城IC出発時刻	浦和本線料金所までの予測所要時間	通常時との差
通常時	約3時間22分	—
10時	約3時間36分	0時間14分
11時	約4時間14分	0時間52分
12時	約4時間31分	1時間09分
13時	約4時間57分	1時間35分
14時	約5時間16分	1時間54分
15時	約5時間23分	2時間01分
16時	約5時間14分	1時間52分
17時	約4時間53分	1時間31分
18時	約4時間30分	1時間08分
19時	約3時間59分	0時間37分

『ルートの選択による渋滞回避例』



※事故や天候の影響などによっても渋滞状況は大きく変わることがありますので、お出かけ前に『ドラとら』などで最新の道路交通情報をご確認ください。